

イブズ・CBO・CLOなどのクレジットプロダクト市場へも積極的に参画しています。

また、12年度以降に導入される予定の新会計基準のもとでも、十分な収益を確保していくため、高度なリスク管理体制のもと、さらなるトレーディング手法の高度化・多様化に取り組んでいます。例えば、金利・債券・為替・株式などを同時に取扱う商品横断的なトレーディング手法の研究・開発にも着手しています。



クレジットデリバティブズ (Credit Derivatives)

債権について、債務者の信用リスクのみを原債権やマーケットリスクなどから分離して取引対象とする相対取引の総称。

CLO (Collateralized Loan Obligation)

複数の貸出債権を裏付資産として発行・販売される証券。

米州貸出業務を通じたノウハウならびに資産担保証券のストラクチャリングのノウハウを活用し、99年3月米州にて邦銀初の純粋投資用のCLO組成に成功。当行はCLO貸出ポートフォリオのマネージャーとして参画。

公共・金融グループとしての戦略について

高度な専門性を活かして、多種多様な顧客の最新ニーズに積極的に対応。

1. 公共部門の具体的戦略

公共部門では公金をはじめとした資金の取扱いにおいて堅確な事務サービスを提供していくことを第一の使命と考えています。一方、公共マーケットにおいても、PFI(P.19参照)などの新しい資金調達手法への注目が高まっており、このようなニーズにも的確に対応していくことを重要な課題と考えています。

プロジェクトファイナンスなど、インベストメントバンキングの分野で高度な専門性を有する、インベストメントバンキンググループなどと連携し、多様な顧客ニーズに積極的に応えていきます。

2. 金融部門の具体的戦略

日本版ビッグバン・金融制度改革などの進展により、金融機関同士の取引は従来以上に幅広く多面的なものになりつつあります。

金融部門では、金融機関のリスクヘッジニーズや低金利下の運用ニーズなどに対応して、デリバティブズや証券化商品をはじめとする市場関連商品・サービスの提供を一層強化していきます。

また、金融機関のアウトソース・ニーズに対応した各種業務受託など、当行グループの高度で専門的なノウハウを活かした商品・サービスの提供にも力を注いでいきます。